



1・12（火）3学期がスタートしました。

1月8日の積雪、そして3連休をはさんで通常より4日遅れて3学期がスタートしました。校内放送で行った始業式では、各学年の代表児童が「冬休みがんばったこと・3学期がんばること」を発表しました。コロナ禍において遠くの親戚と会えなかった寂しさを語る一面もありましたが、茶わん洗いや掃除など家の仕事に励んだことや、御許山登山や自転車で宇佐神宮に行ったことなど休みの時にしかできない貴重な体験を発表してくれました。みんな3学期の目当てをしっかりと立てており、学習はもちろんのこと、読書や縄跳び、また児童会活動などの目標を堂々と述べる姿を頼もしく感じました。特に6年生は、原稿を見ずに自分の思いを語ることができ、下級生のよいお手本となりました。このような素晴らしい6年生の姿をしっかりと引き継いでほしいと思います。

さあ、3学期！一年間のまとめをする学期です。

「元気な体、やさしい心で仲良く、そしてしっかり学ぶ。」

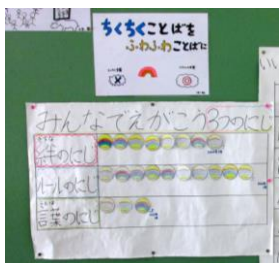
子どもたち一人ひとりが今までの自分や学級を振り返りながら、この3つのことについて最後の定着を図っていけるように、教職員全員で取り組みたいと考えています。ご家庭でも、励ましの声かけをしていただきますようお願い致します。



(1/13 校内学力調査に取り組む5年生)

児童会テーマの反省を次年度に引き継ぎます。書き損じはがき

みんなでえがこう 3つのにじ～絆のにじ・ルールのにじ・言葉のにじ～



休校や分散登校から始まった今年度、ほぼ2学期からの取組でしたが、運営委員会の皆さんのリーダーシップで、全校がテーマの達成に向け力を合わせることができました。全校集会はできませんが、動画配信をして1年間のまとめを発表してくれました。

児童会役員のみなさん、今までありがとうございました。皆さんのきりとした姿はきっと後に続く人たちに受け継がれていくと確信しています。



1月18、19日の2日間、平和ボランティア委員会の呼びかけに、たくさんのご協力をいただきました。全校で350枚ものはがきが集まりました。このはがきは、視覚に障がいがある方々の福祉に役立てます。



ありがとうございました

持ち物を大切に作る心

3学期が始まって間もない朝のことです。交通指導に向かっていると、南門の前の歩道に子どもの手袋が落ちていました。「うちの子のだろうなあ。名前があるとすぐに持ち主がわかるんだけどなあ」と独り言を言いながら拾い上げ名前を探すと、きちんとネームラベルが貼られているではありませんか。「良かった」と思い、早速4年生の教室に届けました。その子の友だちが、「僕が渡してあげる」と言ってくれたので言づけて階段を降りようとするので、本人が私を追いかけて来て「校長先生、ありがとうございました」と嬉しそうにお礼言ってくれました。「きちんと名前があったからわかったんだよ。ママが貼ってくれたの？君のママはさすがだね」と褒めました。簡単なことのようにですが、なかなかそうはいきません。手袋一つ、ありがとうの言葉一つの事ですがとても心が温まる出来事でした。

感謝を伝える真心